

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の協議書

年 月 日						
水戸市長 様 住所 協議申出者 氏名						
宅地造成及び特定盛土等規制法第 15 条第 1 項の規定により、次のとおり宅地造成（特定盛土等）に関する工事について協議します。						
1	工事主住所氏名					
2	設計者住所氏名					
3	工事施行者住所氏名					
4	土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	(緯度： 度 分 秒、経度： 度 分 秒)				
5	土地の面積	m ²				
6	工事着手前の土地利用状況					
7	工事完了後の土地利用					
8	盛土のタイプ	平地盛土 ・ 腹付け盛土 ・ 谷埋め盛土				
9	土地の地形	溪流等への該当 有・無				
工 事 の 概 要	10	ア 盛土又は切土の高さ	m			
		イ 盛土又は切土をする土地の面積	m ²			
		ウ 盛土又は切土の土量	盛 土	m ³		
			切 土	m ³		
		エ 擁壁	番 号	構 造	高さ(m)	延長(m)
		オ 崖面崩壊防止施設	番 号	種 類	高さ(m)	延長(m)

		番 号	種 類	内法寸法(cm)	延長(m)
カ 排水施設					
キ 崖面の保護の方法					
ク 崖面以外の地表面の保護の方法					
ケ 工事中の危害防止のための措置					
コ その他の措置					
サ 工事着手予定年月日	年 月 日				
シ 工事完了予定年月日	年 月 日				
ス 工程の概要					
11 他の法令により許可、認可等を要する事項及びその手続の状況					

受付 日 付 印	水 戸 市

備考 4の記載欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入すること。

特例協議の添付図書一覧表 土地の形質の変更

<添付書類>

	書類の名称	内容	備考
1	宅地造成又は特定盛土等に関する工事の協議書		正本1部、副本1部
2	委任状	代理人の住所・氏名、電話番号、FAX番号及び資格(行政書士又は建築士)、委任事項、申請者の住所・氏名及び印	
3	構造計算書	擁壁又は崖面崩壊防止施設の概要、構造計画、応力算定及び断面算定を記載した構造計算書	鉄筋コンクリート造等擁壁又は崖面崩壊防止施設を設置する場合
4	地盤、崖面及び溪流等における盛土の安定計算書	土質試験等に基づく地盤の安定計算書	安定計算が必要な盛土を行う場合
		土質試験等に基づく盛土全体の安定計算書	
5	設計者の資格を証する書類	1 設計者の資格に関する申告書(市細則様式第3号) 2 最終学校の卒業証明書及び資格免許等を有することを証する書類の写し	次に掲げる工事を行う場合 ①高さが5メートルを超える擁壁の設置 ②盛土又は切土をする土地の面積が1,500㎡を超える土地における排水施設の設置
6	現況写真	盛土又は切土をしようとする土地及びその付近の状況を明らかにする写真	
7	工事の施行区域となるべき土地の不動産登記法の地図等の写し	縮尺、方位、工事の施行区域(朱書)、転写場所、転写日、転写者の氏名	
8	工事の施行区域となるべき土地の登記事項証明書		
9	権利者全ての同意を得たことを証する書類	1 宅地造成等に関する工事の施行の同意書(市細則様式第4号) 2 権利者の印鑑証明書 3 工事の施行区域内権利者一覧表(市細則様式第5号)	権利者の印鑑証明書は同意日以後3か月以内のもので可
10	住民への周知措置を講じたことを証する書類	宅地造成等に関する工事の周知措置報告書(市細則様式第6号)	
		1 開催の周知範囲を示した位置図 2 開催の案内 3 説明会の資料及び議事録	説明会の開催を実施した場合
		1 書面の配布範囲を示した位置図 2 配布した書面	書面の配布を実施した場合
		1 掲示場所を示した位置図 2 掲示状況の写真 3 ウェブサイトのアドレス及び掲載内容を印刷したもの	工事内容の掲示及びインターネットを利用した閲覧を実施した場合
11	排水施設の設計に係る書類	流量計算、構造計算等	
12	その他市長が必要と認める書類		

※官公庁等が発行する書類については、申請日から3か月以内のものを添付すること。

<添付図面>

	図面の種類	明示すべき事項	縮尺	備考
1	位置図	方位、道路及び目標となる地物	1/10,000 以上	
2	地形図	方位及び土地の境界線	1/2,500 以上	等高線は、2メートルの標高差を示すものとする。
3	土地の平面図	方位及び土地の境界線並びに盛土又は切土をする土地の部分、崖、擁壁、崖面崩壊防止施設、排水施設及び地滑り抑止ぐい又はグラウンドアンカーその他の土留の位置	1/2,500 以上	断面図を作成した箇所に断面図と照合できるように記号を付すること。 植栽、芝張り等の措置を行う必要がない場合は、その旨を付すること。 擁壁、崖面崩壊防止施設及び排水施設については、申請書と照合できるように番号を付すること。
4	土地の断面図	盛土又は切土をする前後の地盤面	1/2,500 以上	高低差の著しい箇所について作成すること。
5	排水施設の平面図	排水施設の位置、種類、材料、形状、内法寸法、勾配及び水の流れの方向並びに吐口の位置及び放流先の名称	1/500 以上	
6	崖の断面図	崖の高さ、勾配及び土質（土質の種類が2以上であるときは、それぞれの土質及びその地層の厚さ）、盛土又は切土をする前の地盤面並びに崖面の保護の方法	1/50 以上	擁壁で覆われる崖面については、土質に関する事項は示すことを要しない。
7	擁壁の断面図	擁壁の寸法及び勾配、擁壁の材料の種類及び寸法、裏込めコンクリートの寸法、透水層の位置及び寸法、擁壁を設置する前後の地盤面、基礎地盤の土質並びに基礎ぐいの位置、材料及び寸法	1/50 以上	
8	擁壁の背面図	擁壁の高さ、水抜穴の位置、材料及び内径並びに透水層の位置及び寸法	1/50 以上	
9	崖面崩壊防止施設の断面図	崖面崩壊防止施設の寸法及び勾配、崖面崩壊防止施設の材料の種類及び寸法、崖面崩壊防止施設を設置する前後の地盤面、基礎地盤の土質並びに透水層の位置及び寸法	1/50 以上	
10	崖面崩壊防止施設の背面図	崖面崩壊防止施設の寸法、水抜穴の位置、材料及び内径並びに透水層の位置及び寸法	1/50 以上	水抜穴及び透水層に係る事項については、必要に応じて記載すること。
11	土地の求積図	申請に係る土地の面積及び盛土又は切土をする土地の面積	1/500 程度	実測図による三斜法又は座標計算
12	擁壁の展開図	基礎の寸法並びに擁壁の位置及び寸法		

※工事の施行区域を工区に分けたときは、当該工区の位置、区域及び規模を明示すること。